

大野市勝原におけるコクワガタ奇形個体の採集記録

川端 理希*・齋藤 健人*

A record of malformed *Dorcus rectus* (Motschulsky) at Kadohara, Ono City, Fukui Prefecture.

Riki KAWABATA* and Masato SAITO*

(要旨) 2022年6月19日に福井県大野市勝原において奇形のコクワガタ1♂が採集された。採集した個体を、2022年11月9日まで飼育・観察した。

キーワード：コクワガタ，羽化不全，勝原，大野市

コクワガタ *Dorcus rectus* (Motschulsky) はコウチュウ目クワガタムシ科 (Coleoptera; Lucanidae) に属する昆虫である。日本における生息地は北海道・本州・四国・九州・トカラ列島中之島 (森本, 2007) であり、福井県においては全域に広く分布記録がある (佐々治・斉藤, 1985・佐々治ほか, 1998)。本種は、5-8月に成虫が出現し、クヌギ・ナラなどの樹液に集まる外、朽木中にも見られ、灯火にも集まる (森本, 2007)。著者である川端は、第二著者である齋藤と共に、大野市勝原において、本種の羽化不全個体を採集した。同様の事例は飼育個体や非公式のものが存在するとされるが、野外採集個体での事例は野生下での生存が極めて困難な状態であることなどから貴重であると考えられるため、下記のとおり報告する。

コクワガタ *Dorcus rectus* (Motschulsky)

大野市勝原, 1♂, 19-VI-2022, 齋藤健人採集・川端理希同定・川端理希保管 (図1)。

2022年6月19日、22時頃に福井県大野市勝原の勝原橋に設置された街灯に飛来した個体を採集した。当日はコクワガタの飛来数が非常に多く、本個体の他にも10頭以上のコクワガタやヒラタクワガタ *Dorcus titanus* を採集した。

本個体は外観の特徴として、頭部の変形がみられる。正常なコクワガタ♂と比較すると、大きく異なるのが頭部の形状である。一見♀の頭部のようにも見えるが、大顎の形状がそれとは異なる。また♀の頭部中央にみられる2つの小瘤は本個体では確認できない。前胸背板の形状に注目すると、通常の個体は上翅上端部にかけてのくびれ込みの程度が少ないが、本個体はくびれ込みの程度が大きい。頭部は独立したような形状をしており、幼虫の面影を残している。図2は腹面からの



図1. 大野市勝原で採集されたコクワガタ♂
(大野市勝原, 19-VI-2022, 齋藤健人採集・川端理希同定・保管)

頭部画像であるが、口唇は頭楯の上部に沿った形で存在することが確認できる。この形状も通常個体とは異なるが、後述のとおり摂食行動に支障はない程度の変形であると考えられる。触角の形状に関して、柄節、梗節および鞭節は通常個体のもものと比較すると縮小していることが確認できる。また、片状節の形状が不完全である。

これらの特徴から、蛹化時に幼虫頭部の殻の離脱が不完全な状態であったことが考えられる。

*福井県立大学生物資源学部生物資源学科 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

*Fukui Prefectural University, Department of Bioscience and Biotechnology, 4-1-1 Matsuoka-Kenjojima, Eiheiji-Town, Fukui, 910-1195 Japan



図2. 大野市勝原で採集されたコクワガタ♂頭部拡大画像
(大野市勝原, 19-VI-2022, 齋藤健人採集・川端理希同定・川端理希保管)

一般的な飼育ケースに昆虫マット（生体保管用）と市販の昆虫ゼリーを入れ、常温（20~25℃）で本種を飼育した。投入直後から継続的な摂食行動がみられ、2022年11月9日に死亡する直前まで確認できた。夜間には非常に活発に動き回り、排泄行動や飛翔行動も確認できた。このことから野生下においても樹液の摂食や通常個体同様の移動が可能であったと考えられる。一方で大顎が著しく未発達であるため、縄張り争い等に不利に働くことが予想される。死亡した原因については定かではないが、冬眠用に昆虫マットの容量を増やす直前であったため、寿命によるもの、もしくは気温の低下によるものとも考えられる。

引用文献

- 森本桂監修, 2007, 新訂原色昆虫大圖鑑第Ⅱ巻（甲虫篇）, 北隆館, 526p.
- 佐々治寛之・齊藤昌弘, 1985, 甲虫目COLEOPTERA. 福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会編, 福井県昆虫目録, 福井県, pp. 79-245.
- 佐々治寛之・井上重紀・酒井哲弥・齋藤昌弘・陶山治宏, 1998, コウチュウ目COLEOPTERA. 福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会編, 福井県昆虫目録（第2版）, 福井県, pp99-311.

A record of malformed *Dorcus rectus* (Motschulsky) at Kadohara, Ono City, Fukui Prefecture.

Riki KAWABATA and Masato SAITO

Abstract

A male of malformed *Dorcus rectus* (Motschulsky) was caught at Kadohara, Ono City, Fukui Prefecture on June 19th, 2022. The caught was reared and observed until November 9th, 2022.

Key words

Dorcus rectus (Motschulsky), Incomplete adult eclosion, Kadohara, Ono City